

“北摂で婚活・お見合い”するなら

# 親婚活

全国9万人以上の公的証明書提出済の一般社員・公務員・医師・歯科医師・弁護士・公認会計士・エグゼクティブ・高学歴・高収入の方など、幅広い方々が在籍しております。お子様の幸せ、ご家族皆様の幸せの為に、まずは親御様がアクションをおこし、私どもと一緒にお子様の結婚活動を全面的にサポートしていきませんか？



## 会員数11万人なので、素敵の方にきっと出会えます！

《婚活方法には…》

♥エグゼクティブパーティー ♥プロフィールでのご紹介 ♥お釣書での個人紹介など  
さまざまな幅広い婚活方法をご用意しておりますので、お子様に合った方法で婚活ができます。

写真非公開で活動も可能 / 一般女性の方もご入会可能 / 有資格者のご紹介も可能



イーガーマリッジでは、個人情報の保護を徹底！安心して婚活いただけます。  
経済産業大臣認定個人情報保護団体の結婚相談業サポート協会会員『MCSA(マクサ)』に加盟し、個人情報の保護の強化に努めておりますので安心して婚活ができます。

毎月限定20名様

### 90日間 結婚相談所 無料体験プラン 実施中！

《90日間 結婚相談所無料体験プランの流れ》

- ① まずは下記フリーダイヤルか弊社ホームページにてお問い合わせください。
- ② 一度ご来社いただき、プロフィール用紙の作成を致します。
- ③ 店内スタッフによる撮影・画像修正が含まれております。
- ④ 全国約11万人が登録する中から、お子様に合った方をお探しします。
- ⑤ 実際にどのような方からお見合いのお申し込みをいただいているかを確認しながら慎重に選びます。
- ⑥ 素敵なお方がいましたら、正会員へご登録いただきますと弊社よりお見合い券を3枚進呈致します。
- ⑦ お見合いパーティーが1回無料になりますので、たくさんの方と出逢って理想の方と一緒に見つけましょう。

まずは下記フリーダイヤルまたは公式ホームページよりお気軽にお問合せください

イーガーマリッジで一生ものの結婚を

株式会社イーガ イーガーマリッジ

〒560-0023 豊中市岡上の町3-2-3ナニワビル2F tel.06-6852-1186

0120-223-468

営業時間/11時~20時 定休日/毎水曜日

公式ホームページ

イーガーマリッジ

http://www.kekkon-em.com

検索



# 大阪医科大学 仁泉会ニュース

仁泉会ニュース 第48巻第6号

発行所  
〒569-8686 高槻市大学町 2-7

電話 FAX  
072-682-6166 072-682-6636

発行者 発行部数  
河野 公一 6,100部

URL  
http://www.jinsenkai.net



紅葉が落ちたら冬支度

## 第3回学生生活虎の巻〈後編〉レポート





注文住宅にも、分譲住宅にも、高品質を。



## 安心して暮らせる住まいづくり

性能と品質の頂点へ。高い設計力・確実な工事・充実のアフターサービス  
いつまでもご満足いただける「夢のマイホーム」づくりを目指しています。

### 近畿エリアの分譲地

オークラホーム 甲陽園 2区画	オークラホーム 池田旭丘 4区画	オークラホーム 田口Ⅱ 21区画
オークラホーム 高槻奥天神 3区画	オークラホーム 山科区勧修寺 5区画	オークラホーム 桂川 32区画
オークラホーム 大津比叡辻 7区画	オークラホーム 大津唐崎Ⅱ 10区画	オークラホーム 大津衣川Ⅱ 6区画

# 目次

P4	学会報告 救急医学教室が第 116 回近畿救急医学研究会を 主催しました！	高須 朗 (学 35 期)
P5	第 13 回日本口腔ケア協会学術大会報告	寺井陽彦 (特別会員)
P7	事業報告 学生生活虎の巻 その参 若手の先生と学生の交流の場が 設けられました！《後編》 支部日より	
P14	京都仁泉会 音楽の夕べ 2017.8.27	森本博子 (学 24 期)
P15	四八会の卒後 45 周年記念同窓会のご案内	
P16	平成 29 年度 尼崎伊丹支部総会 クラス会日より	鈴木克司 (学 31 期)
P18	あかつき会 in 高知 2017.7.16	森本博子 (学 24 期)
P19	第 31 回 大阪医大女医会 各科医療勉強会のご案内	
P20	平成 11 年会同窓会 (学 48 期同窓会)	佐山皓一 (学 48 期)
P21	第 32 期・S58 卒同窓会のお知らせ (最終の御案内) 仁泉ひろば	
P22	Junger Kollege の頃 - ドイツ語、聴診など -	佐々木進次郎 (学 8 期)
P24	藤本先生の受章を祝う会の報告 冊子切抜	福本敏子 (学 24 期)
P26	植木 實先生 (学 12 期)、佐野浩一先生 (学 29 期)	
P28	大森英夫先生 (学 25 期)	
P29	神吉佐智子先生 (学 48 期) お詫びと訂正	
P30	塗 隆志先生 (学 52 期) 新聞切抜	
P31	大野克記先生 (学 48 期)	
P32	大阪医科大学	
P34	エッセイ	西村 保 (学 4 期)
P35	まんが	機動戦士ポンタム (学 31 期)
P36	リレーエッセイ 本部日より	岩崎義弘 (学 34 期)
P37	会員計報	
P38	編集後記	



## 学会報告 ● ● ●

### 救急医学教室が 第 116 回近畿救急医学研究会を 主催しました！

文責／救急医学教室 高須 朗（学 35 期）

この度、第 116 回近畿救急医学研究会の会長を拝命し、去る 7 月 15 日に京都府民総合交流プラザ京都テルサにて開催したことをご報告申し上げます。今回の学会開催にあたり、仁泉会から多大なご援助を賜りましたことをあらためて御礼申し上げます。

本学会は 40 年以上の歴史を持ち、救急医療に携わる医師・看護師・救急隊員等が一同に集まり活発な討議が行われております。「そのような学会に運営を行うという大役が本当に務まるのか？」という不安もありましたが、教室員一同、一生懸命準備を行い、また病院看護部からの応援も頂き、無事、大役を務めることができました。

当日は総勢 830 名の参加者を得て 55 題もの演題を頂戴して実り多い学会となりました。

午前是一般演題中心のセッションで、医師部会で 6 セッション、看護部会 2 セッションと教育講演 1 題、午後は今回のテーマである「救急医療の起承転結・さらなる連携を求めて」の関連のシンポジウムと教育講演を 2 題組みました。さて、テーマですが、起承転結がうまく行くと物語の文章が美しくなると言われています。医療でも同じで、特に救急医療では、救急搬送システム、プレホスピタル、急性期治療、リハビリ、そして ADL 改善へと、起・承・転・結が独立するものではなく、お互いの深い連携が機能してこそ素晴らしいものになります。シンポジウムでは医師のみならず、救急隊員、看護師、ソーシャルワーカーなど幅広い職種から演者を募り「連携」の問題点やその解決策について討議をしました。クリアーカットな結論までなかなか到達できませんでしたが、「顔」の見える信頼関係を構築することの重要性を再認識できました。シンポジウムの基調講演では、岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学教授の小倉真治先生に「救急搬送システムに関わる諸問題」について、本学総合医学講座リハビリテーション医学教授の佐浦隆一先生に「急性期リハビリテーションの現状と課題」についてお話ししていただ

きました。今回のテーマに沿うお話を頂き、参加の皆様にも好評を得ました。両先生にもあらためてお礼を申し上げます。

たった一日ではありましたが、1 年かけて準備を行い、各関係者から色々ご支援を賜り、大盛況に学会を終了することができました。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

**第116回  
近畿救急医学研究会**  
救急医療の起承転結・さらなる連携を求めて



**プログラム・抄録集**

- 会期 平成29年 7月15日(土)
- 会場 京都府民総合交流プラザ 京都テルサ
- 会長 高須 朗 大阪医科大学救急医学教室

<http://www.acplan.jp/kinki-acutemed116/>

プログラム表紙

## 学会報告 ● ● ●

### 第13回日本口腔ケア協会 学術大会報告

文責／大会実行委員長・寺井陽彦（特別会員）

仁泉会の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。

さて、さる 8 月 27 日（日）に大阪医科大学口腔外科学教室教授・植野高章大会長、大阪医科大学附属病院看護部長・西山裕子副大会長のもと、大阪医科大学臨床第 1 講堂におきまして第 13 回日本口腔ケア協会学術大会が開催されました。

「次世代の口腔ケアを探索する—咀嚼機能評価からはじまる口腔科学—」をテーマに、特別講演として本学の内科学専門教授・木村文治先生、教育講演としては本学附属病院感染対策室の川西史子師長と 55 病棟の檀上明美主任など大阪医大の講師陣（もう 1 名の特別講演は新潟大学の小野高裕教授にお願いしましたが）で、各々の先生方にそれぞれの切り口で次世代の口腔ケアに関するご講演を頂きまし

た。当日は晴天に恵まれましたが残暑厳しく、参加者が集まってくれるかどうか多少危惧を致しましたが、ふたを開けてみると医師・歯科医師、看護師、歯科衛生士、言語聴覚士、ケアマネージャー、介護士、看護学部学生、歯科衛生士学校学生など 250 名以上の参加者を得、臨床第 1 講堂だけでは収まらず、臨床第 2 講堂まで使った多職種参加の大盛況となりました。また、職種の多様さのみならず、参加者は近隣の方々だけでなく、北は北海道・青森から島根や鹿児島など全国からの参加者を迎え、本大会を企画運営した植野教授はじめ口腔外科学教室の医局員の苦勞も吹っ飛び、うれしい悲鳴を上げた次第です。これもひとえに講師の先生方のみならず、大学当局や看護部、それに協賛頂きました仁泉会の方々、オール大阪医大のご理解とご支援の賜と、この項を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

皆様もご存じのごとく、平成 24 年のがん対策推進基本計画に「がん患者への口腔ケアの推進」が明記され、がん拠点病院や本学のような特定機能病院において口腔ケアはなくてはならない業務内容になり、がん治療に伴う創部感染、術後肺炎、口腔粘膜炎などの有害

## 第 116 回 近畿救急医学研究会

救急医療の起承転結・さらなる連携を求めて



教室関連スタッフとの集合写真





# 事業報告 学生生活虎の巻 その参

## 若手の先生と学生の交流の場が設けられました！《後編》

6月18日(土)、今年で3回目となる6年生や卒業間もない先生と、学業に励む学生との交流会「学生生活虎の巻」が開催されました。どのような学生生活を過ごすべきなのか、先輩から後輩へ貴重なメッセージが届けられました。先生方、学生の皆さん、お忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました

プレゼンター／長屋龍太郎さん(6年生)



勉強であったり部活であったりバイトであったり、目標に向かってのアプローチは人それぞれだと思います。まずは「今自分がやりたいと思うこと、やった方がいいと思うことは何なのか」ということを自問してください。でも腰が重くてできていないということはありませんか？学生のうちに引き出しを増やすことは大事なことです。医者になってからは、ゼロから始めるのは大変だと思います。まずは学生のうちに0.01でもいいので動いていれば、医者になってから何かのきっかけで広がっていくと思います。

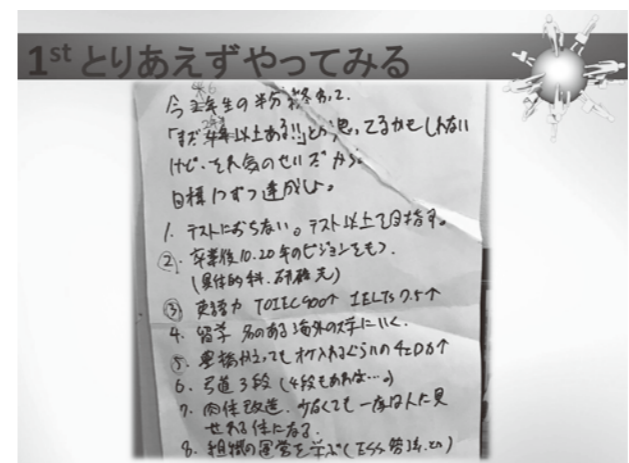
事象の緩和・軽減を目的として口腔ケアを徹底することはがん治療のスタンダードとなりつつあります。さらに口腔機能管理は、臨床面だけでなく教育や研究においても「摂食・嚥下」「食育」といった超高齢社会を迎えた我が国にとっての重要なテーマの根幹であるとの認識も広がりつつあります。こういった観点から当科はここ数年来、院内全ての診療科の患者様を対象に口腔ケアや周術期口腔機能管理を推進してまいりました。その結果、附属病院内のほぼすべての臨床科のご理解とご協力を得、この領域に関して院内他科から紹

介していただく初診患者数は全国医学部附属病院の歯科口腔外科の中でトップクラスを誇るまでになっております。

「医科歯科連携」「多職種連携」「在宅訪問歯科医療」「地域包括ケア」など、われわれを取り巻く状況は急速な変化の渦の中にあります。医学部附属病院の歯科・口腔外科のあるべき姿を探求しつつ、研究マインドを持続させながら地域医療の発展に貢献する所存ですので、今後とも仁泉会の先生方のご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。

### とりあえずやってみる ことの大切さ

今日唯一、学生として参加させていただいてます長屋です。よろしくお願いします。



まずこの紙は、僕が1年生のときに書いた6年間の間にやっておきたいことを挙げたものです。テストに落ちないとか留学に行くとか英語を学ばみたいなのが書いてあります。大学に入ってチャレンジすることばかりでハードルは高かったのですが、やったほうがいいんじゃないかなと思ったことを片っ端から書きました。

### 海外に出て 異文化を知ろう

次は「Think Globally, Act Locally」についてです。僕は今年の4月にシンガポール国立大学に留学しました。1年生のときに書いた、やっておきたいリストにもあったんですけど、名のある大学に留学したかったです。アジアの中で首位と言われている大学です。

そのためには低学年のうちに準備をしておこうと思ひ、3年生でハワイ大学、4年生でスタンフォード大学に留学しました。その経験があったので、シンガポールでは臨床実習に集中することができました。経験があったからこそ、できないなりに初診の患者さんにも対応させて頂けたということもありました。

ここまで順風満帆に見える留学経験ですが、実はそんなこともなく、最初に行ったハワイ大学の留学の時は部活もあったので、同期や先輩、後輩、顧問の中野先生にご迷惑をかけました。その事で行くかどうか悩んでいた時に思い出したのが最初に紹介した「Think Globally, Act Locally」という言葉です。

これはご退官された花房教授から頂いた言葉なのですが「たとえ行動するのが日本であったとしても頭の中は世界レベルで考えよう」ということです。

## 編集部より

### 写真募集のお知らせ

誌面を彩るお写真も新たに募集します。季節の風景、お住まいの地域の情緒ある街並みなどをお送りください。なお、掲載時期及び掲載の有無に関してはご一任くださいますようお願い致します。



写真ご投稿 「高槻市民憲章」西村 保先生 (学4期)



将来自分が日本で医者になり、海外の権威の先生とお話する機会があったとしても、今のままなら「うわ、外国人や逃げとこう」となる風景が頭の中に浮かんで、それはイヤやなど、出来ないなりにもしっかり対応できる自分でありたいと思い留学を決意しました。僕の背中を押してくれた言葉です。

皆さんも機会があれば是非留学に行ってみてください。



## ハングリー精神を大切に

「無印としての価値」という話です。この無印良品こそが、大阪医科大学の学生として活躍する参考になるのではないかと思います。どういうことかという、留学にいった時、モヤモヤする経験をしました。それは、東日本の学生に大阪医科大学ですと、大阪大学や大阪市立大学と間違えられます。つまり大阪医大は僕たちが思っている程のネームバリューがないんですね。

そのモヤモヤした感じを解消してくれたのが、胸部外科の根本先生でした。例えば、ここに同じ能力を持った京大生と大阪医大生がいたとする。あなたはどちらを選びますか？それは当然京大生を選びますよね。そういう意味で大阪医大は無印、ノーブランドなんです。でもそれは残念なことではなく、自分たちは良品である必要がある。自分たちの価値を自分たちで高めることが大切だと言われました。そしてそれをハングリー精神に繋げていこうと言われました。この話は僕にとってグッとくる話で、何か辛いことがあったときに思い出そうにしています。

## Q&A

- Q 長屋君は 10 年後、この経験がどう生きてくると思いますか？  
(6 回生)

A 今回のお話は、人間として人生をエンジョイするにはどうしたらいいのかという事を僕なりにお話ししたつもりです。今は専門医、専門専門と声高に叫ばれていますが、専門も極めつつ、色々な事へ興味を失わないようにしたいですね。そのバイタリティはこの 6 年の学生生活で養えたと思っています。

Q 質問というよりコメントなのですが、プレゼンの仕方が上手で情熱が伝わってきてとても良いものでした。皆、PBL でもこういった感じになってくれると良いのですが(笑)最後に無印、ブランドの話がありました。これは人によって見方によって色々だと思いますが、思い出したのは、私がニューヨークに留学して 5 年ぐらい経ったときに、ボスから「お前は大学どこだっけ？東京とかメディカルとかついてたよね」と言われました。私は東大を出ていますが、東京大学、東京医科歯科、東京医科とか向こうは区別がついていないのです。なので、良品になるという事はもちろん大事なのですが、私は大阪医大の学生さんは本当に良い学生さんだと思っているので、そこは誇りをもって頑張っていて欲しいと思っています。  
(生理学・小野教授)

A ありがとうございます。誇りをもってがんばります。

Q 病院選びの最中だと思いますが、どういった意識をもって選んでいますか？  
(4 回生)

A 話をしている人のやる気とか熱意を見るべきだよとアドバイスもらった事があって、その時は短時間でそんなのわかりっこないやんと思っていましたが、実際に見学を重ねていくと、現状に甘んじないで日々の業務に向かっている人が多い病院と少ない病院というのがあって、そういう所を重点的に見えています。病院にも色々と特色があって「うちはまったりしているよ」とか「救急が忙しいけど、皆でがんばってるよ」など言われます。僕は後者がいいと思っているのでそういう病院を意識的に探して来ました。

## プレゼンター／今井智恵先生（学 65 期）



## 部活に勤しんだ学生時代

済生会吹田病院で研修医 2 年目の今井智恵です。せっかく集まってくれた皆さんにひとつでも何か伝えることができると思います。吹田病院の研修医を今年度で終えて、来年からはどこかの病院で小児科医として働く予定です。

学生生活は大半をスキー部の活動が占めていました。多分 80% くらいじゃないかと思います。下級生のころは辞めたいとか続けて意味があるのかなと思っていましたが、今では辞めなくてよかったと思っています。人間関係とか体力とか、部活で培った経験が役立っているとも感じるからです。部活での繋がりは大事にしていて、時間があれば後輩とごはんにいたりしています。小児ボランティア部にも入っていたのですが、病気の子供たちと遊んだ経験など、小児医療に関わりたいたいと思っている自分にとっては意義深いものだったと思います。

ESS (国際交流部) は 5 回生の時に主将として入って欲しいと言われたのですが、何事も始めるのに遅すぎることはないと思って入部しました。



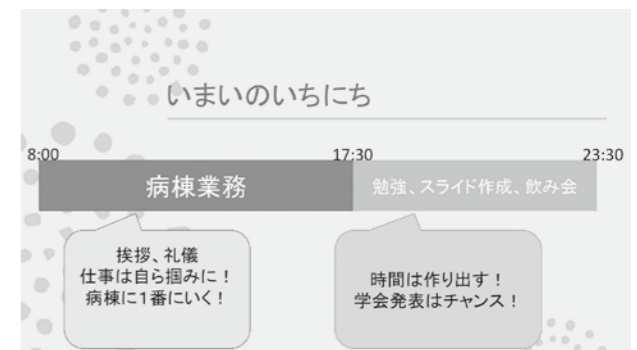
## しっかり勉強することはとても大切です

皆さん、授業にはちゃんと出ましょう(笑)。テストや国試対策としても重要ですが、たくさん経験を積んだ先生方から学ぶことは多いと思います。

働き始めたら国試の知識は使わないよと先輩から言われることもあると思うんですけど、めっちゃ嘘です。働き始めてからも使う機会はたくさんあります。勉強は一人で籠ってやってもいい結果は生まれないので、みんなで助け合ってがんばってほしいなと思います。

研修医生活の話をしてしまうと、病棟業務はあいさつ・礼儀は基本です。社会人になるとあれやってこれやってと言われることもなく、ポーっとしていると時間だけが過ぎていきます。

勉強だけではなく、自分でやれることを見つけて積極的に仕事を探すことも大切です。私は、病棟に一番に出勤するようにしています。そうすると看護師さんから些細な仕事をお願いされることがあるので、それで経験を積むようにしています。学会発表なども声をかけてもらったら、とにかく「はい!」と答えています。仕事以外の部分もそうです。できるだけ積極的に外に出ていくように心がけています。



## 積極的に自分の世界を広げてください

3 回生の時にハワイ大学に留学しました。大阪医大は幸いなことに留学プログラムが充実しているので、どこに行ったらいいかわからない、自分で探すのは不安という人は利用してみたらいいと思います。留学で出当たった人は向上心が高い人が多く、その時に会った 2 学年上の東京の大学の方は今は小児科医として働いておられて、今でも小児科医の生活についてお聞きしたりして積極的に交流しています。4 回生の時にはスタンフォード大学に留学しました。どういった経緯かは忘れてしまいましたが、



学内の先生から現地の先生におみやげ渡しておいて頼まれて、何とかアポを取って無事にお渡し出来たのもいい経験になりました(笑)先程、長屋さんのお話しにもありましたが、部活もあり色々調整が必要でした。この時は2日早く帰国して部活に参加しました。自分の決めた事なので後悔はありません。6回生の4月に1ヶ月間台北医科大学に留学しました。国家試験の勉強もありましたがこの先の人生1ヶ月間休みがとれる事なんてもうないだろうと思って行きました。結果としてかけがいのない人達と出会うことが出来ました。国試の勉強は5月からでも間に合うと思うのでもし迷っている人がいるなら行ってみるといいと思います。

自分の世界を広げられるのは自分しかないので、興味があることにはどんどん取り組んで、世界を広げて行ってほしいと思います。「やりたいけどやれない」って思っている人や「時間がない」って思っている人、それは言い訳にしか過ぎません。やらないより、やって後悔した方がいいと思います。

そして、すべての場所で出会った人との縁を大切にしてください。人間関係はすべての基盤だと思います。しんどいことがあったとしても仲間がいれば頑張れます。



**いま伝えたいこと**

- 自分の世界を広げられるのは自分だけ
- やりたいことは全部やってみる
- 出会った人との縁を大切に

### Q&A

- Q 海外に行かれた経験が沢山ありますがはじめの一步というきっかけはなんだったのでしょうか？  
(6回生)
- A なんとなく海外行きたいなあという軽い気持ちで相談したのが最初です。留学で得るものは沢山あると思いますが限界もあると思います。1週間の期間で英語を完璧に話せるようになろうとかは難しいです。あまりハードルを上げすぎずに自分の中で何か一つでも持ち帰ることが出来ればいいというぐらいでもいいと思います。
- Q 部活も高いレベルで活動されているのに、留学など積極的にされていて凄いと思いますが、コツのようなものはありますか？  
(4回生)
- A 私はとても負けず嫌いで、同級生がスキー部に熱心だったので負けていられないと考えていましたし、後輩に負けるなんて絶対にありえんと思っていました。留学は隙間の時間で行くことが出来ないの、隙間の時間を使ってジムに通ったり自主練に参加する等やっていました。
- Q 留学、部活、勉強以外でやっておいた方がいいと思った事はありますか？  
(4回生)
- A 英会話が好きで英会話教室に通ってました。スキー部はお金がかかるので医療とは関係ないアルバイトをしていたのですが、接客の経験は、患者さんと対応するときに役立っているなと感じています。4回生ぐらいまでが限界かもしれませんが、アルバイトはした方がいいかと思います。
- Q 学会の発表をすることで何かメリットというか役に立っていると思いますか？  
(2回生)
- A 5分程で症例をわかりやすく端的に伝える為に、スライドをまとめ話すことを考えます。スライドを作る力、話す力が身に付きます。また、質疑応答で私より知識も経験もある先生から専門的な質問があるので、発表する症例に関しては一番詳しくなろうと勉強するので知識を深めるいい機会になると思っています。

### プレゼンター／岸森健文先生（学62期）



### 素晴らしい世界を見てほしい

京都大学で予防医療学分野にいます岸森と申します。4年前に大阪医大を卒業して、その後は京都大学の関連病院などにいたので、まさか呼んでもらえるとは思わなかったので嬉しいです。

他の先輩達から具体的な話があったので、僕は少し概念的な話をしていきます。「リンゴが落ちたのは誰のおかげ？」という題名にしたのですが、これは万有引力の法則を発見したニュートンのことです。ニュートンの言葉と言われている「巨人の肩に立つ」という言葉が僕は好きなのですが、意味は今までの先人たちの実績などをしっかりと尊敬しようと。そして先人が作ってきた実績の上に立って見てみることで自分たちの新しい世界が見えるということです。先輩や上の先生の話聞いて、皆さんにはもっと素晴らしい世界をみてほしいと思います。

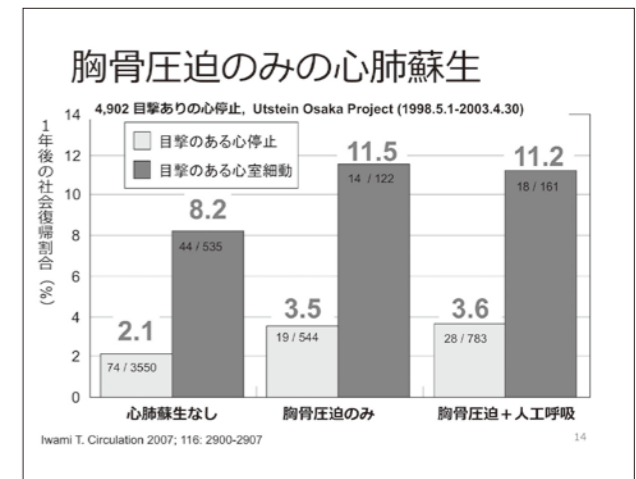


### 人生の分かれ道にどう対応するのか

ここからは課外活動のお話になるので、進級、CBT、国家試験に不安のない程度の勉強はしているということが前提で、自分が環境を変えるときにいつも用いている方法をお話ししたいと思います。

皆さんのこれからの人生は、分かれ道ばかりです。卒業して大阪医大に残るのか市中病院で働くのか。2年間勉強した後は、どこの診療科に進むのかなど本当に分かれ道ばかりです。そこでどうやって決断するのか、どうやって行動するのかということをお話ししたいと思います。

自分の人生の転機というのは「PUSH プロジェクト」との出会いでした。このプロジェクトができたときに、大阪医大の救急におられた西本先生にお誘いいただきました。このプロジェクトはどういうものかと言うと、胸骨圧迫のみの心肺蘇生を世の中に普及させるというものでした。そのときのボスが大阪のすべての中学校に AED を設置すると宣言したのですが、実際は数校にしか寄贈できなくて、それが原因で活動から離れていく人が大勢いました。その時僕も分かれ道に立ったんですが、僕はエキサティングを感じる方を選びました。心が揺さぶられる方に進んだ方が後悔もしなくていいのではないかと思います。



### チーム運営のコツについて

PUSH プロジェクトの後、関西学生 BLS 協会という学生団体を作りました。心肺蘇生に無関心な市民に関心を持ってもらう目的で色々活動をしました。これはかなりうまく行き、新聞などにも取り上げて頂きました。



そこで全国版の組織を作ろうと、当時同じような活動を始めていた学生団体とネットワークを組んで活動しようとしたのですが、大失敗をしてしまいました。

エキサイティングな活動であり、それが全国に広がっている、よし、まとまろうとしたら失敗しました。何故かと考えた時に、みんな群れたくないんですね、皆自分が一番だと思ってやっているので独自色や独自路線が礼賛される土壤があったんですね。

その反省から、一人で組織を引っ張っていったらいいと思っていましたがチーム作りが大事だと考えを変えました。そして上手にチームを運営するためにはどうしたらいいかを考えました。

大事なのは自分の言葉でしっかりメンバーにビジョンを伝えることです。ビジョンを共有することが大事です。見通しが悪いと誰も付いて来てくれません。妄想でもいいので自分たちが考えていることを伝えること。当時は、国民全員が心肺蘇生が出来るようになったら素晴らしい世界になるよね、だから今こういう活動するんだという風に話をしていました。さらにそれを実現できるように見せる為にはスケジュール感を共有することも大事です。上司を動かしたり組織を動かすためには数字を示さないとダメです。

そうやってビジョンを作って上司を説得してチームが動いたら、次を見据えて動かないといけません。僕はすぐに次の世代にバトンを渡すようにしています。

リーダーである自分に求められているのはビジョンをどんどん更新していくことです。次にコミュニティ維持拡大をどうやっていくのかを考えます。昔までは、一人のリーダーとその周りにたくさんの人がいて、どんどん発信をしていたという形が多かった。広告もそうですね。大衆に向けてどんどん広告を出す。今は SNS が広がって、リーダーの周りの誰かが新しいコミュニティを作ってそのリーダーになって、その人の周りで次のコミュニティが生まれて広がって行って、大きなムーブメントを起こすことができる。

大切なのは、迷ったことがあればエキサイティングな方向に行くこと。そして、何かやりたいときはビジョンを作って数字を出してチームを作ること。

大げさに言いましたが、世界を変えるような大きなことじゃなくてもいいんです。今までの勉強ではなくもっと効率のいい勉強の方法があるんじゃないとか、部活やバイトなどの日常的な場面でも使えると思います。

## Q&A

Q ビジョンを共有する仲間を見つける為のコツがあれば教えてください。

(6 回生)

A 一緒にやっていく仲間が別に友達や親友である必要はないと思います。私も仕事とプライベートの人間関係は分けるタイプです。例えば仕事中に問題が見つかったとして、「これ問題だよな」って呟くんです。全員に同じことを呟いたら 10 人のうち 1 人が 2 人ぐらいは「そうだよね」「自分もそう思った」一緒にやりましょうという人が現れて来ます。その繰り返しじゃないでしょうか。誰かを狙って喋っている訳ではないです。

Q 自分も持っているビジョンが仲間とズレていたり伝えきれていなかったり、ゴールはそれぞれあってもいいと思うのですが。

(6 回生)

A 違っていいんじゃないでしょうか。本当にこれは難しく同じ所を見ていたはずなのにケンカ別れしたりとかはよくある事で、これを解決できるならコンサルタントの仕事ができるんじゃないかと思います。ただ、色々なビジョンがあってゴールが違っていても重なる所もあるので、自分が合わせられるなら合わせてみたり、難しいのでいい解決策を一緒に考えていきましょう。

Q 私は既存の団体の中で何かを変えていたり良くしていこうという事をしていたのですが、先生はゼロから新たに生み出していかれていますが何か参考にされたものはありますか。

(河合先生)

A 全くゼロというのはないんですね。別分野でやっている事を引っ張って来たり、例えば今の病院でやっている手法を変えるという事も、日本のどこかの病院が既にやっている事です。新しい事をやっていくヒントとしては自分が言う事なら信用できるという人を周りに作っていくことでしょうか。

Q 先生の話術や考え方はどこで勉強されましたか？

(2 回生)

A TED という動画を見たり、教育学は学生の時に勉強していました。あとは実地で得てきました。いきなり完璧な物を作ってい

た訳ではなくて何度も失敗しながらやって来たので今があります。例えば、自分が仕事をしていてレポートをもらう時に、最初から完璧なものを作って欲しいとは思いません。2週間後だよと言って締切を作った時に 2日後に60%のものを作って持ってくる学生さんや研修医の先生が好きですね。何故かという残り時間があるので作り直せるんです。自分が完璧だと思っても 70%ぐらいで、それよりも 50%ぐらいのプロトタイプを作って出してみ、ポロポロにされて直してまたポロポロにされて直していくうちに精度が上がっていくと思っているので、自分でも学会のスライドを作る時などはそうしています。

中野隆史先生よりひと言



この会は、大阪医科大学と大阪医科大学の同窓会である仁泉会の共同開催という形ではじめさせて頂きました。これは 6 回生の 莊子君から先輩の話が聞きたいという相談を受けた時に、大学の教員でもあり仁泉会の理事でもありましたので、何か形にしたいと思い仁泉会理事会でお話しをさせて頂き資金援助を頂きました。

この会は実は OB の先生方から大変喜んで頂いています。OB から現役の学生の皆さんに伝えたい想いが詰まった会です。学生の皆さん 6 年間は長いよ

うで短いです。悔いのない学生生活を送って下さい。

この会について、私は基本口は出さず、運営の学生スタッフの皆さんの意見を見守っています。これからも学生さんが主体になってこの会を続けて欲しいと思っています。お忙しい中、講師をお引き受け頂きました先生方、運営してくれた学生スタッフの皆さん、時間を割いて見に来て頂きました大植 陸先生、小野富三人先生、参加頂きました学生の皆さんありがとうございました。





# 支部だより●●●●

## 京都仁泉会 音楽の夕べ 2017.8.27

文責／森本博子（学 24 期）

暦の上では処暑を過ぎたとはいえ、日中は強い日差しで猛暑日の 8 月最後の日曜日、恒例の京都仁泉会の音楽の夕べが京都ホテルオークラで開かれました。

今回は、マンドリンの糸井謙三さんにギターの新井知美さん、そしてソプラノの松村雅美さんの「KENZO TORIO」にきていただきました。糸井謙三さんは大阪市立大理学部出身という異色の音楽家で、昭和55年頃から大阪医科大学ギター・マンドリンクラブを指導していただき、そのお蔭で同クラブの実力が随分向上した、という方で全国的に活躍されています。コンサートのタイトルは、「ポップラー、クラシックの歌・心の歌をマンドリンとギターのハーモニーにのせて」で演奏してくださいました。

まず、マンドリンとギターで

1. 愛の挨拶（エルガー作曲）
2. ほほにかかる涙
3. グラナダ



ギターの独奏で

4. アルハンブラの思い出（タレガ作曲）  
ソプラノが加わって日本の歌

5. 夏の思い出（中田喜直作曲）

6. この道（山田耕筰作曲）

7. くちなし（高田三郎作曲）

映画音楽をマンドリンとギターで

8. モア、ひまわり、

9. ボサノバのイパネバの娘

そして

10. 情熱大陸

ヴォーカルが加わって

11. 涙そうそう

12. 見上げてごらん夜の星を

マンドリンのやさしい響きにギターの深みのある音が加わって、懐かしい名曲の数々を聴きました。食前にいただいたワインも程よく回って、音楽に酔いました。

アンコールはイギリスの曲で“YOU RAISE ME UP”

富岡先生のたつてのリクエストで マンドリンでの演奏が難しい“チャルダッシュ”を演奏していただきました。糸井さんのマンドリンの技巧は圧倒的でした。

演奏のあとは、富岡先生の司会で松本恒司会長の挨拶、そして乾杯は府立医科大学の学長に

なられた竹中 洋先生の発声で、宴が始まりました。京都ホテルオークラの自慢のフルコースを味わいながら歓談いたしました。今回はご家族様の出席も多く42名の参加がありました。会場はにぎやかで華やかな雰囲気につつまれ笑い声があふれていました。

話はつきませんでした。森本の中締め挨拶で来年の8月末の日曜日の再会をちかひながら解散となりました。

参加者：中津川直人、ご家族（高 20 期）・内田 実、ご家族・太田 稔（学 12 期）

中部瞭子（学 13 期）、上原従正、ご家族・奥澤康正  
ご家族・島田真久、ご家族・杉之下公子（学 14 期）

今村喜久子（学 17 期）・宮武明彦（学 19 期）

藤田きみゑ（学 20 期）・大藪 博、ご家族・富岡 暉  
森本英夫、ご家族（学 22）・梶野興三、ご家族

竹中 洋、ご家族・西本 孝、ご家族（学 23 期）

森本博子（学 24 期）・浅田修二、ご家族

浅野明美（学 25 期）・松本恒司、ご家族

水谷 均、ご家族（学 26 期）・曾我部俊大、ご家族

細井 順（学 27 期）・蘆田 潔、蘆田ひろみ（学 28 期）

岩野正宏（学 35 期）・柏木元実（学 39 期）



**四八会の卒後 45 周年記念同窓会のご案内**

卒後 45 周年記念の同窓会を下記開催いたします。  
今から予定にお加え頂きますようお願い申し上げます。

記

日時：2018 年 4 月 14 日（土） 6 時より  
場所：京都センチュリーホテル  
（京都駅横、宿泊できます。）  
なお、翌日はゴルフ（ベニー CC）の準備もしています。

幹事 麻田邦夫、櫛原茂之



# 支部だより ●●●●

## 平成29年度 尼崎伊丹支部総会

文責／鈴木克司（学31期）

昨年から8月開催になった当支部総会は8月26日に尼崎市の割烹若松にて開催されました。今回は他の会合と重なることが多く参加者は7名でしたが、大森英夫支部長（学25期）のお口添えでかつて講演いただいた関庚燁市立伊丹病院副院長（呼吸器内科、学28期）を同科の同窓である細井慶太先生（学43期）辻博行先生（学61期）と初期研修医の坂崎のり子先生（学66期）とともに招きました。

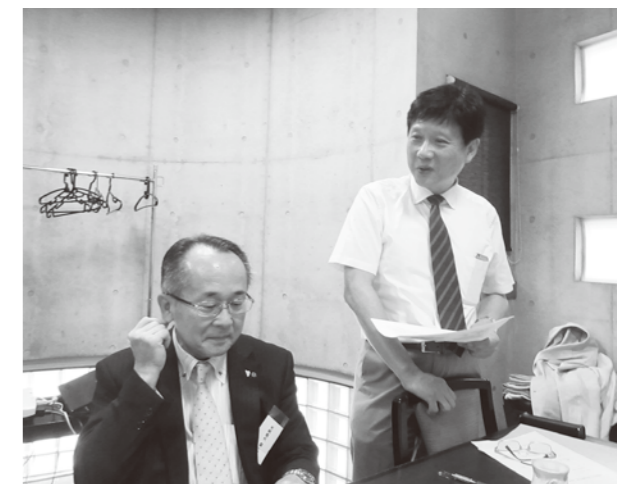
総会では昨年亡くなられた勝谷積治先生（学2期）に黙祷を捧げた後、大森先生による仁泉会全体の動きを交えて挨拶があり、最近と西宮では支部活動が活性化されたとの情報もいただきました。できれば本紙面に活動を乗せて頂ければ当支部にも参考になるかもしれません。さらに鈴木による会計報告（別記）が承認されました。

特別講演は関先生に再度お願いし、今回は専

門分野から「COPD 病態を整理する」との題で肺機能の指標 PEF・FEV1.0、フローボリューム曲線は何を表すか、から始まり呼吸補助筋を使用しなければならない場合に喘鳴が起こることなど、基本に立ちかえって貴重なお話をいただき大変参考になりました。関先生が15年前に細井先生と2人で内科として着任された時から15年を経て、現在13名に発展した同科は同窓が合計4名の勢力で今後も我々の地域医療を力強く支援下さることが期待できます。最後にバイオマーカーの研究が進み、COPDも新規医薬品の適応になるかもしれないけれども、そのためには疾患概念がさらに整理されてゆかねばならないことが強く示唆されました。また、問題となっている新専門医制度においても同院では研修プログラムがしっかり整えられつつあるようで、これについても関先生の非常な尽力があつての成果のようです。今後の同院医師確保には不安はなさそうな印象を受けました。

終了後の懇親会に日直を終えて駆けつけてくださった若手2先生を加え、先輩後輩ともアットホームに自己紹介しあい、同窓が集まる意義が再確認されたことと思います。最後に停年が近づいている立場であると挨拶をされた関先生の「倫理の倫という字は本来、仲間の意を有し

集団としてまとまって行動するには至適な人数がおのずと決まるものである。結果的に大きくなった集団は分化せざるを得ないが、いかに大きくなろうとちゃんと機能するためには構成する集団をまとめる力（ガバナンス）が必要であり、世帯が大きくなった市立伊丹病院呼吸器内科を今後どうすればよい仕事ができるか考えているところである」との言は、まだまだ衰えない意欲を感じさせ、後進の方もしっかり確保されていることから、仁泉会の地域でのつながりが頼れるものであることを確認できました。短い時間でしたが大変有意義な時間を過ごせました。



大森先生（左）と関先生（右）

出席者（写真より）

- 前列左から 鈴木克司（学31期） 島田泰明（高18期） 尾上浩平（学15期）  
関庚燁（みん・きょんよび 学28期） 大森英夫（学25期）  
後列左から 辻博行（学61期） 坂崎のり子（学66期） 細井慶太（学43期）  
長谷川真知子（学26期） 松浦浩太郎（学35期） 中山康弘（学35期）

### 尼崎伊丹支部会計報告（平成28年8月～29年8月）

①平成28年8月27日現在残高	4,015,352円
②平成28年8月～平成29年8月收入（平成29年8月26日現在）	
徴収会費（平成28年度分）（25名、うち本部会費免除者8名）	289,000+56,000=345,000円
平成28年8月27日支部総会当日徴収参加費（14名）	140,000円
本部会費徴収手数料	3,300円
平成27年度分本部会費返金（4名）	40,000円
利息	18+17=35円
収入合計	528,335円
③平成28年8月～平成29年8月支出（8月26日現在）	
平成28年8月支部総会開催関連費	
内訳 芝苑支払い	280,000円
本部会費免除者への返金	40,000円
本部会費（平成28年度分）	170,000円
兵庫県支部連合会費（平成28年度分）	25,000円
勝谷積治先生 供花代	10,800円
振込手数料	756円
通信費（切手代）	4,320円
支出合計	530,876円
④平成29年8月26日現在残高（①+②-③）	4,012,811円



最後に全員で



## クラス会だより

### あかつき会 in 高知 2017.7.16

文責／森本博子（学 24 期）

梅雨明け宣言はまだでてはいませんでした  
が、真夏のような日差しで暑さもこの夏一番と  
いうなか、高知でクラス会が開かれました。

ゴルフ組の 4 人は前日から高知入りし、15 日、  
16 日と二日間ラウンドを楽しんだそうです。他  
のメンバーは関東からまた北陸、名古屋、関西  
からそれぞれ空路、鉄道、バス、自家用車、そ  
れぞれの方法で高知に集まりました。全員で  
29 名でした。高知でのクラス会、はたして何  
名集まるかと心配していましたがたくさんのか  
たが来てくださって嬉しかったです。

我々のクラスには高知出身者が 5 名もいたの  
です。市原さん、今城君、内田君、疋田君、そ  
して亡くなった高井君。今城君は大和郡山に住  
んでいますがあとの 3 人は高知で頑張っていて、  
今回のクラス会の世話をしてくださいました。

会場となった土佐ロイヤルホテルは太平洋に  
面した海岸沿いに立つリゾートホテルで眼前に  
は太平洋がひろがり、明るく広々として南国

ムードがあふれていました。お食事は高知の名  
産のかつおはもちろんのこと、うつぼ（コー  
ゲンたっぷり）、はちきん地鶏など珍しい食材  
もありました。

お酒がまわってほろ酔い気分になったころひ  
とりずつの近況報告となりました。司会からは  
時間の都合で一言ずつという指示がありまし  
たが、みなさん、それぞれ思いがあり、長くな  
りました。主に自分自身の病気の話が多かっ  
たですが、働き方改革というのでしょうか、後  
任にまかせて一線をひいたり、勤務日数を減ら  
したり、と、いままでは、がむしゃらに働いて  
きたのを少し見直しているかたが多いよう  
でした。

総会の後、会場を移して二次会。ここでも話  
は盛り上がり、職員の方が、もう時間ですと  
言われるまで飲みながらおしゃべりを楽しま  
した。

翌朝、早く帰った人もありましたが、16 名  
は 8 時半から観光バスに乗って観光にでかけ  
ました。行き先は桂浜と高知城。どちらも快晴  
の天気で気温急上昇したなかでは大変でした。

お昼は、高知市内の老舗旅館の土佐御苑で  
いただきました。高知産ポークのすき焼きや鰹  
のタタキなどのお料理ができました。ホテル  
で朝食をたっぷりいただいたのに完食しまし  
た。

ほとんどの方はその後バスで空港に向かいそ



れぞれの家路につきました。

次回のクラス会は 2 年後、神戸での開催とな  
ります。神戸地域の先生方、よろしくお願  
いいたします。



参加者

芥川知明、石田博文、市原直子、今城 一  
内田博久、岡田茂樹、垣内成泰、柿本祥太郎  
蒲原博義、喜多 徹、北 真行、橘田輝雄、木村 隆、  
後藤信幸、才田耕基、杉浦 誠、高村伸雄  
西山和夫、濱田偉文、疋田隆雄、平川 賢  
平田一郎、文 順永、前田敏子、三村 治  
森本博子、矢倉道泰、淀井省三

## 第 31 回 大阪医大女医会 各科医療勉強会のご案内

大阪医大ご卒業の女性医師の先生方におかれましては、ご活躍のことと存じます。  
さて、平成 30 年度の大阪医大女医会 各科医療勉強会のご案内を申し上げます。  
詳細につきましては、追って仁泉会ニュースにてお知らせする予定です。

記

日時：平成 30 年 6 月 23 日（土） 午後 6 時より  
場所：ホテルグランヴィア大阪

担当幹事 学 29 期 中林まゆみ 学 36 期 馬詰ひとみ 学 36 期 大槻美弥





## クラス会だより

### 平成11年会同窓会(学48期同窓会)

文責/佐山皓一(学48期)

去る平成 29 年 9 月 2 日土曜日、ホテル阪急インターナショナルにて、本学年初めての同窓会を開催いたしました。平成 11 年の卒業生だけではなく、平成 5 年に一緒に本学へ入学した先生方にもお声をおかけし、多忙な中、66 名の先生方にご参加いただき、実に 18 年ぶりの集合となりました。

会に先立ち、事故により急逝された故渡邊拓雄先生と故阿部智美先生へ黙祷をささげた後、小生より開会のあいさつをさせていただきました。神吉佐智子先生の司会のもと、灘波先生に乾杯の音頭をとっていただき、少し歓談の後、出席番号順のテーブルごとに司会を立て、一人ずつ挨拶をしていきましたが、久しぶりのわりに、手加減のない、激しいツッコミの応酬で非常に盛り上がりました。女性陣は、昔とイメージが変わっていない先生方が多かったのですが、男性陣の方は、風貌が変わりすぎて一見して誰か分からないと言われる先生方もおられ、こちらもめいっばいいじられてしまい、大うけ

となっていました。卒後の 18 年は長かったですが、一言、言葉を交わすと、そこはもう学生時代にすぐにもどって、みんな懐かしい話、身の上話に花が咲いていました。

2 次会も同ホテルのバーを借り切って行いましたが、こちらも深夜遅くまで多数の先生方に出席いただきました。

次回同窓会の開催時期について意見を伺ったところ、あまり長い期間を開けないで会を開催してほしいとの希望が多く、今回は都合により残念ながら出席できなかった先生方や連絡がつかなかった先生方のためにも、2,3 年後ぐらいをめどに開催したいと考えております。

宴会に先立ち撮影した集合写真は、会の終了までに、ご参加の先生方に配布させていただきましたが、会の様子のスナップ写真は平成 11 年会の HP にアップさせていただきました。(現在は、掲載期間は終了しております。)

次回の同窓会にも、みんなで元気に集まれることを心より願っております。



#### 参加者

浅井重博、福原(阿部)恵子、阿部洋介  
茨木利彦、大塚嘉久、大野克記、岡本純典  
小川 尚、樋口(荻谷)香織、梶浦 貢  
蒲生和重、川野 涼、神吉佐智子、岸 勘太  
谷口(衣笠)友基子、吉良俊彦、金 禹瓚  
山野(黒田)倫代、小池雄太、洪 真紀  
小山(小林)真由美、米田浩二、佐々木良雄  
佐竹信哉、佐山皓一、白岩俊彦、神藤 理  
新名莊史、莊園へキ子、高城武嗣、高橋 謙  
高原 健、滝沢祥子、中倉(武田)範子

吉田(多田)真琴、辰巳真一、田中 覚  
玉舎 学、山本(椿尾)和美、寺杣晋彦  
鳥浜慶隆、長田博光、中根英策、中野圭明  
灘波良信、西野鏡雄、濱田修史、濱西潤三  
原 聡志、平源善宗、菅原(深水)玲子  
福澤宏明、福島賢慈、福原徹太郎、藤井雅邦  
藤本卓也、松岡啓子、松川みう、松本 奉  
中川(森鷲)祥子、安井憲司、山口智子  
松本(山口)希、山口裕之、紀本(山本)有実子  
和田直樹 (敬称略)

## 第32期・S58卒同窓会のお知らせ(最終の御案内)

58会の皆様にはご健勝にお過ごしとお慶び申し上げます。

さて、皆様も還暦に近づき、6年ぶりに元気な顔をみて、近況などを語りたいと思います。

講演に教養学部で同期だった田邊 昇弁護士を迎えております。

皆様の参加を賜りたく存じます。まだ御連絡のない方は、仁泉会事務局までお願いします。

記

日時：平成29年11月25日(土)

場所：ホテル阪急インターナショナル

大阪市北区茶屋町19-19 TEL 06-6377-3626

受付 17時30分～

一次会 18時～ 4F「月華の間」

(18時から田邊弁護士の講演をスタートします)

二次会 20時～ 「バーケレス」

会費：一次会 15,000円

二次会 2,000円

幹事：兵庫 岡本恭行・久保寛倫・辰井 光・仁木正己

事務局：大阪医科大学仁泉会事務局

TEL：072-682-6166 FAX：072-682-6636



# 仁泉ひろば

jinsen-park

## Junger Kollege の頃 — ドイツ語、聴診など —

文責／佐々木進次郎（学 8 期）

あれは医大 4 回生の内科臨床講義のときだったと思う。担当の I 内科の原 亨教授によると、僧帽弁狭窄症の特徴的な聴診所見とされる僧帽弁開放音（Mitraloeffnungston, opening snap）について「Klemperer の本には、“junge Kollegen はこれを II 音の分裂と間違える”と書いてある」という。Klemperer の本とは彼の診断学『Klinische Diagnostik』のことだろうと、早速 26 版本を購入してその項を探してみた。しかし、何回見直してみてもそのような記載は見当たらなかった。恐らく、原先生は Klemperer が何かに書いていたといわれたのに、私が早とちりをしたのだろう。おかげでこの本をすみずみまで目を通す羽目になったが、ドイツ語の教科書で通読したのは後にも先にもこの一冊だけであった。また、原先生の講義に次のような症例もあった。急性心筋梗塞後に「前胸部に粗い収縮期雑音を聴取したので心室中隔穿孔と診断した、剖検でそれを確認した」とのこと。聴診でそんなことが分かるのか？と驚いたものである。続けて先生は「最近、教室の抄読会でよく似た症例の紹介があったので、あっ、あれだと思った」。因みに、その頃の日本語の内科診断学の教科書と言えば、沖中重雄ほか共著の『内科診断学』だけだったと思う。しかし、この本にも手持ちの他の内科学書にも前述した二つの聴診所見の記載はまだなかった。このような新しい知見をすぐ講義に取り入れるとは、さすが原先生と、おこがましくも感服した次第。

同じ頃、II 内科の岩田繁雄教授が、夏休み中にテーマ自由のレポートを書くようにとの宿題を出された。迷ったあげく、大阪在住の叔父が購読していた『Deutsche Medizinische Wochenschrift』に掲載されていた論文を翻訳して提出

した。これは Meerschweinchen（モルモット）を用いた実験に関するものであったが、内容については全く記憶がない。問題は Meerschweinchen を一どんな動物だろうかと思いつきながら「海豚」と直訳したことだ。モルモットのことだとわかったのは後の祭り。しかし、岩田先生からは何のコメントもなかった。もっとも、後でわかったことだが、古くはモルモットを“海冥”（冥は子豚の意）と呼んでいたそうだから、やさしい岩田先生、「佐々木の“海豚”はモルモットのことだな」と解釈して頂いたのではないか。当時、私が所属していた II 外科（麻田外科）に mongrel dog（雑犬）を蒙古犬と訳した先輩がいたようだが、私にはこれを笑う資格はなかった。この先輩は英和辞典を、そして私は独和辞典を引く寸暇を惜しんだための報いであった。ついでながら、Meerschweinchen（海の子豚）の語源は、新大陸を経由する航海中に新鮮な肉を食べられるように、一見豚に似ているモルモットを食用として船に積み込んだことに由来するという。

医学部の講義に外国語が混じることは仕方のないことであろうが、その場合、発音やイントネーションはできるだけ正確を期すべきだと思う。多少キザに聞こえる感じ無きにしてもあらずだが、将来外国留学をするかもしれない学生に対する親切といえる。昭和 30 年代の大阪医大の教授は戦前のドイツ医学教育の影響で、ドイツ語の医学用語混じりの講義をされる方が多かった（英語混じりはわが師麻田 栄教授と薬理学の安藤襄一教授ぐらい）。医化学の杉本好一教授もその一人で、医学用語のみでなく、ときにドイツ語の動詞を混ぜ、半眼になりながら、滔滔と講じておられたことを思い出す。その特徴的な講義に加え、杉本先生で強く印象に残っているのは学生を鼓舞するためにいわれた次の言葉だ。「大学を symbolize（これは英語で）するものは学生だ。建物でもなく、設備でもなく、いわんや教授陣においてをや」。まことにその通りだと私も思う。医学部の学生の資質を評価するとき、我々同業者は、知識のほかに性格、

態度、コミュニケーション能力ほかの医師としての適性を見るであろう。しかし、一般社会の人達にはそんなことは分からない。手っ取り早いところ国家試験の合格率で評価するのではないか。聊か旧聞に属するが、今年度の母校の成績、残念の限りだ。当事者たちは勿論のこと、大学挙げて奮起して頂きたいものだ。

聴診の話に戻る。この診断法に用いる聴診器は、19 世紀初頭フランス人医師ルネ・ラエンネックが、子供が木の棒の端に耳を当て、もう一方の端をピンで引っ掻きながら遊んでいるのを見て発明したという。発明の動機は、それまで行われていた患者の皮膚に直接耳を当てて聴く方法では「聴く方も聴かれる方も恥ずかしい」にあったらしい。このあたりはわが国で近世まで行われていたという「糸脈」の発想に通じるものがある。私の祖父は島根県の片田舎の開業医であったが、加齢による強度の難聴のため、80 歳で亡くなる前の数年間は聴診器発明前の聴診法に戻っていた。医者もこの年齢になれば、本人は勿論のこと、患者もまた羞恥心を覚えないものらしく、なんの問題も起こらなかったと記憶している。ラエンネックが最初に作った聴診器はボール紙を丸めた単純なものであったが、次いでトラウベ型を経て双耳型（ベル型、ダイアフラム型がある）が開発され、現在はさらに小型軽量化したリットマン型が主流になっていることはご承知の通り。わが家の DNA のなせる業が、祖父に続いて父も難聴に悩んだが、私もまた 60 歳代に入ると聴力低下を認めるようになった。多分そのせいだろう、私には聞いたことよりも読んだことを信用する傾向があり、「書は言を尽くさず」という言葉は当てはまらないと思っている。81 歳で廃業状態になる数年前からリットマン型が役に立たなくなり、遂に電子聴診器を求めざるを得なくなった。聴取音を数段階に増幅できるかなり高価なものだが、年齢を考えると、もはや元を取ることは難しいだろう。

ここで冒頭に述べた junge Kollegen が僧帽弁開放音と間違えるという II 音の分裂について

みる。II 音は半月弁が閉じる際に発生する音で、大動脈成分（II A）と肺動脈成分（II P）から成るが、呼吸運動により二つの半月弁の閉鎖に時間的なずれが生じ、分裂が起こる。正常の場合、II 音は吸気時には分裂するが、呼気時には分裂しない。ところが、ポピュラーな先天性心疾患の一つ、心房中隔欠損症では左右短絡の存在により II 音の分裂間隔が呼吸相によって変動しない“固定性分裂”になる。医大を卒業してから私が所属した II 外科・胸部外科教室にも時折近隣の小、中学校から心臓検診の依頼があった。検診の主体は聴診であったが、その際、特徴的な収縮期雑音がないのに II 音の固定性分裂のある生徒を診ることがあった。心房中隔欠損症を疑い、心臓カテーテル検査で診断が確定したときには満足感を覚えたし、聴診を行う上での自信につながったようにも思う。そういう意味では学校検診は良い経験になったと思う。

「近頃の医者は聴診器を当ててくれない」と言う患者の不満を聞くようになって久しい。その理由にはいろいろなものがあるようだが、要は、画像検査、血液検査ほかの諸検査をすれば診断できるから、あえて聴診をする必要はないというのであろう。確かに、ほぼ半世紀前に心エコー法が導入され、これにドプラー法を組み合わせることにより心疾患の診断法は飛躍的に進歩した。心疾患の多くがエコー法のみで診断できるようになり、外来の診断室に超音波診断装置を備えた診療所も増えつつある。当然ながら、聴診器離れの傾向はなにもわが国に限ったことではない。3 年ほど前の NEngl J Med に「医学教育における Point-of-Care 超音波法（臨床現場即時超音波法）」なる論文が載っていた。サブタイトルは「Stop Listening and Look（聴くのをやめて、視よ）」で、内容は、ハーバード大院、マウントサイナイ医科大学ほか数校の学生にスマートフォン大の超音波装置を携帯させ、臨床現場において従来の診断法との対比を試みているというもの。装置のさらなる小型化、呼吸音や腸音の増幅などの問題が残っており、とりわけこのテクノロジーを駆使するために



は、聴診器で経験したようにかなり長期にわたる訓練が必要だとしている。となれば、これから先は junge Kollegen に任せるほかない。いずれ小型超音波装置が聴診器に取って替わるときが来るかも知れない。しかし、せめてそれまでは、たとえ秒単位であっても聴診器を当てるのが患者への親切というものであろう。さて、本当にそんな時代が来るとどうなるだろう。うっかり聴診でもしようものならセクシャルハラスメントの廉で訴えられるのではないだろう

か？ 2 世紀にわたり医者 icon とされてきた聴診器は小型超音波装置に替えられるだろうか？ 首から超音波装置をぶら下げた医者の姿など、様にならないと思うのだが。

かつて、麻田先生が私の書いたものを読まれて「君は冗談が好きだな」といわれたことがあった。自分にはそんな心算はないのだが、そうかも知れない。今回は泉下の恩師の方々にまつわる思い出を書かせて頂いたことでもあり、ここまでしておくのが無難と思う。

## 仁泉ひろば

jinsen-park

### 藤本先生の受章を祝う会の報告

文責／福本敏子（学 24 期）

平成 29 年 9 月 3 日（日）にシェラトン都ホテル大阪において、平成 29 年春の叙勲で瑞宝双光章を受章された藤本正三先生を祝う会を開催しました。藤本正三先生は永年に亘り学校保健活動に尽力され、そのご功績により、瑞宝双光章を受章されました。当日は仁泉会の同窓の先生方はもちろんの事、阿倍野区医師会の先生方、歯科医師会、薬剤師会、学校関係者も多数出席されました。藤本先生の温かいご人柄で、参加者全員心から藤本先生の受章を喜んでおられました。

式典は大阪府学校医会 常任理事として私、福本が開会の辞を述べさせていただきました。続いて発起人代表の大阪府学校医会会長の松本泰仁先生が挨拶され、藤本正三先生が永く学校保健に尽力され、その功績は誠に大であると讃えられました。次に来賓挨拶に移りましたが、まず、大阪医科大学学長の大槻勝紀先生が挨拶に立たれ、藤本先生が仁泉会理事長として多大の貢献をしてくださったことを披露なさり、今後もお体を大切になさり頑張ってくださいようにと締めくくられました。次に大阪府医師会会長の茂松茂人先生の名代として大阪府医師会理

事の益田元子先生が茂松会長の祝辞を代読なさり、茂松会長の同窓の大先輩に対する敬意と謝意のこもった祝辞を披露なさいました。続いて仁泉会副理事長の安藤嗣彦先生が挨拶に立たれ、藤本先生が仁泉会理事長を引き受けられた折の状況を述べられ、大変な状況を藤本先生は根気強く持前の頑張りとお人柄で切り抜かれたと伝えられました。

来賓祝辞の後、記念品と花束を贈呈させていただき、伊賀千洋先生の閉会の挨拶で式典は終了しました。

続いて松本泰仁先生の開宴の挨拶で祝宴が始まりました。まず、大阪市阿倍野区医師会長の菅 保夫先生が祝辞を述べられましたが、永く阿倍野区医師会会長を務められた藤本正三先生は学校保健だけでなく、地域医療に対する貢献も多大であると述べられ、藤本先生の益々のご健勝をお祈りしますと結ばれました。引き続き、大阪府立高等学校校医会会長の荘田 静先生のご発声で乾杯をしましたが、杯をあげた途端、サプライズで当日コンサートを予定していましたソプラノ歌手で同窓の二村吉継先生の奥様の西田真由子さん、テノールの中川正崇さんが



モーツァルトの『乾杯の歌』を高らかに歌ってくださり会場中祝宴のムードが一気に高まりました。その後、シェラトン都ホテルご自慢のフレンチをいただきながら、各テーブルで和気あいあいと話がはずみました。

デザートが出た頃を見計らって、先ほど『乾杯の歌』を歌ってくださった西田真由子さん、中川正崇さんが蜷川千佳さんのピアノ伴奏で『ソプラノとテノールでお届けするオペラ名曲のひと時』と題しオペラ好きの藤本正三先生のためにオペラの名曲の数々を高らかに、また、

時にはコミカルに歌い上げられ会場が途端に歌劇場に変わりました。

アンコールもお願いし、歌曲に酔いしれ、心もお腹も一杯になった中、大阪府学校医会副会長の森口久子先生の閉会の挨拶で無事、『藤本正三先生の受章を祝う会』はお開きとなりました。関係者一同、藤本正三先生の益々のご健勝とご活躍を祈念し会場を後にいたしました。学校関係者一同の更なる協力と団結を再確認する良い機会となりました。





# 冊子切抜



▲2018年3月竣工予定のBNCT共同臨床研究所・関西BNCT共同医療センター(仮称)完成予想図

関西BNCT共同医療センター(仮称)完成予想図

関西BNCT共同医療センター(仮称)とは、

開設予定は2018年、診療開始は2019年の予定です。



▲本法人の設立に携わった人々の胸像前にて

大阪医科大学 創立90周年記念事業 ご寄付のお願い

「医・薬・看」の連携で、最先端医療を実現する

「医・薬・看」の連携で、最先端医療を実現する

開設予定は2018年、診療開始は2019年の予定です。

効性が認められていますが、今後は対象疾患はさらに拡大していくでしょう。

「医・薬・看」の連携で、最先端医療を実現する

開設予定は2018年、診療開始は2019年の予定です。

開設予定は2018年、診療開始は2019年の予定です。

効性が認められていますが、今後は対象疾患はさらに拡大していくでしょう。

植木 實理事長の経歴

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

植木 實理事長の経歴

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

植木 實理事長の経歴

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

植木 實理事長の経歴

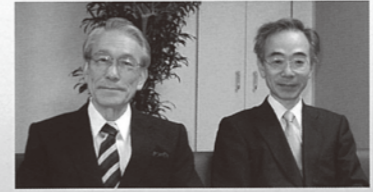
Close Up

## クロースアップ

# 大阪医科大学創立90周年 その先を見据えた「進化」と「深化」

since 1927 90th Anniversary

1927年(昭和2年)、日本初の5年制医歯農大(大阪高等医学専門学校)として誕生した「大阪医科大学」は、2017年6月に創立90周年を迎えました。



〈学校法人 大阪医科薬科大学〉 植木 實 理事長 佐野 浩一 常務理事

地域への要請に応えながら、次世代の教育環境を整備

高槻には旧制中学校がなかったため、当時の大阪高等医学専門学校理事長が有志の方々とともに住民からの要請を受ける形で、1940年に旧制高槻中学校を設立。

植木 實理事長の経歴

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

開設以来9,400余名の医師、4,000余名の看護師を輩出

植木 實理事長の経歴

★★★Hello! Doctor NO.85 2017.7.1 発行に、植木 實先生(学12期)と佐野浩一先生(学29期)が対談をされた大阪医科薬科大学の記事が掲載されましたのでご紹介いたします。★★★



# 冊子 切抜

## 一筆 啓上

### 学校内科健診時の 運動器検診について

常任理事 ● 大森 英夫



「運動器の10年」日本委員会が「学校における運動器検診体制の整備・充実モデル事業」として、平成17年から同23年にかけて全国10道府県で実施した調査によって、児童生徒の運動器疾患罹患率が小学生4%、中学生7%、高校生26%平均と無視できない状況であることと、運動をする子としない子で児童生徒の二極化の存在が明確になりました。それを受けて、文部科学省で「今後の健康診断の在り方等に関する検討会」が平成24年5月から9回開催され、平成25年12月運動器に関する課題への対応として学校の健康診断において運動器に関する検診を行うことが考えられるとの意見が提出されました。そして、平成26年4月「学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令」が公布され、平成28年4月施行となりました。公布から施行までの2年間(平成26及び27年度)において、学校医や教職員を対象に日医や日本学校保健会、行政によって3回の研修会が開催され、県医師会でも平成27年11月テレビ会議システムを併用して開催いたしました。そして、平成28年度の学校健診が終了した後、文科省が小、中、高等学校等学校を対象にして、日医が全国の学校医を対象にして、日本臨床整形外科学会が学会員を対象にして、それぞれ調査を実施しておりますが、県医師会では県下郡市区医師会にお願いをして全内科校医を対象にして、調査を実施致しました。そこで小学校271名、中学校112名、高等学校84名、特別支援学校3名、定時制通信制学校4名の計474名の内科校医さんから回答を頂き、①内科健診所要時間が増えたと回答されたのは全体の58%で、増えた時間が10分以上30分未満がその内の46%、30分以上60分未満がその35%でした。但し所要時間は変わらなかったと回答された先生も全体の40%でし

た。②運動器検診項目中で確認に困難を感じられた部位は、骨盤・股関節が195名(41%)と最も多く、次いで膝・足関節、側彎、腰椎、肩、肘の順でした。動作では「しゃがみ込み」のチェックに問題があるようでした。

③事後措置として専門医受診を勧めたのは児童生徒の10%未満であったと回答した校医さんが全体の93%でしたが、専門医受診を勧める判断に困ったとのコメントもありました。

兎も角、内科校医の負担が増えたことには間違いはありませんが、①に対してはチェック項目の動作を学校で事前に練習させて動作を確認させておく事、②に対しては保健調査票をもっと分かりやすいものに変える事、③に対して側彎検診は全員に実施しますが他の項目については、チェックの入った動作のみ確認して動作が出来ない場合を専門医受診とする事等によって、内科健診併施時の運動器検診が少しだけでも実施し易くならないでしょうか。日本臨床整形外科学会の絶大なるご協力により、受診時に「こんなのでどうして来たの」などと言われることはありません。また、同学会の調査では勧告を受けた部位だけでなく他の部位の異常も見つかっています。一方、ある市町では運動器検診を全学年に実施しなかったり、保健調査票の項目が少なかったり、側彎検診を省略したり等、実施方法にバラツキが見られました。

これからの日本を担う児童生徒の健康を守りつつ、校医負担の軽減を図ると共に学校健診の県内平準化を願っております。

★★★兵庫県医師会報 NO.751 に、大森英夫先生(学25期)の記事が掲載されましたのでご紹介いたします。★★★

# 冊子 切抜

## どうして心臓外科を選んだのですか？

女性医師が一人でも多く外科を選択し活躍されることを期待

「どうして心臓外科を選んだのですか？」とよく聞かれますが、「どうして医師になろうと思ったのですか？」とはあまり聞かれませんが、私が医師になろうと思ったのは、幼少時に体が弱かったことが影響しています。小学生1年生の、明日から冬休みという日に入院し、数か月の入院生活を送る間、北里柴三郎先生やキュリー夫人の伝記に感銘を受け医師を志しました。小学校では制限が多く、体育はいつも見学で、運動は大の苦手でした。中学入学と同時に運動を許可され、仲の良い友達と一緒にバドミントン部に入部しました。その後、逆上がりも

逆立ちもできないままでしたが、運動部の活発な大阪医科大学に入学し、学園祭でのクラブ対抗リレーで初めて競走しました。そのリレーで他の女学生を次々と抜いた瞬間のことは今でも忘れられません。「私でも、医学部であれば運動部でやっていける。」これは私の人生において大きな発見でした。部活で体力をつけながら、本業の医学部の授業では生化学と生理学がとてもおもしろく、臨床を学んでも「人体はブラックボックスだ。中の仕組みが知りたい。」と思いました。最終的に私が心臓血管外科を選択した理由は2つあり、心筋保護・再生への興


味と、外科における男女医師数の偏りです。患者さんは外科であってもほぼ半数が女性であるため、ある程度の女性医師がいた方が良いと思います。私が入局した当時、医局には女性医師が2名おられ、彼女たちの存在がなければ入局はしなかったと思います。昨年12月に米国で発表されたデータによると、急性期医療で女性医師が担当した患者の死亡率が男性

が担当した場合よりも約5%も低かったと報告されました。その明確な理由の解明には今後の研究が必要ですが、女性医師にとってはなんと勇気づけられるデータでしょうか。私がそうであったように、私たちの存在で後進の女性医師が一人でも多く外科を選択し活躍されることを期待しています。

神吉 佐智子  
所属：大阪医科大学 外科学講座胸部外科学教室(心臓血管外科)  
卒業大学：大阪医科大学

経歴：  
大阪教育大学教育学部附属小・中・高校卒業  
1999年 大阪医科大学胸部外科入局(心臓血管外科専攻)  
2005年 大阪医科大学大学院修了(医学博士)、大阪医科大学助教(任期付)  
2007年 米国 Brigham and Women's Hospital/Harvard Medical School  
Research fellow  
2010年 帰国後から現職の大阪医科大学胸部外科学教室助教(心臓血管外科)

趣味：海外旅行、語学習得、美術品蒐集、山歩き  
好きな言葉：「為せば成る、為さねば成らぬ何事も―Where there is a will, there is a way!」



★★★日本胸部外科学会 NEWSLETTER『JUST NOW JATS』NO.41 に、神吉佐智子先生(学48期)の記事が掲載されましたのでご紹介いたします。★★★

## お詫びと訂正

平成29年9月1日発行仁泉会ニュース第48巻第5号に誤りがございました。大変申し訳ございません。誌面をお借りしてお詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。

3頁(目次)上から16行目

誤 原 均 (学24期) → 正 原 均 (学31期)

---

19頁 上から3行目

誤 原 均 (学24期) → 正 原 均 (学31期)



# 冊子切抜

形成外科

## リンパ浮腫外来のご案内

ぬり たか し  
形成外科 塗 隆志



本邦におけるリンパ浮腫の発症原因のほとんどが、骨盤内や腋窩のリンパ節廓清や放射線照射など、癌の治療による後遺症です。リンパ浮腫は一旦発症すると進行性であり、浮腫の早期発見と治療が患者さんのQOL維持にとって非常に重要になります。

本院形成外科ではリンパ浮腫外来を開設し、癌治療後の四肢リンパ浮腫に対して生活指導や弾性着衣の処方、リンパドレナージ（マッサージ）の指導から、顕微鏡手術によるリンパ管静脈吻合まで行っております。リンパ管静脈吻合は約1cmの切開から皮下のリンパ管を同定し、皮静脈へバイパスすることで特に早期の患者さんの浮腫の軽減や蜂窩織炎の発症軽減を認めております。また、入院中にリンパドレナージの指導を行い、患者さんが自分で浮腫のケアを行えるように指導を行っております。手術実績は年々増加しており、当施設は近畿圏で最も多く担当表

	月	火	水	木	金
午前	初診・再診 岩永 敏征		初診・再診 塗 隆志		

主な医療機関	北海道・東北	
	北海道大、岩手医大、福島県立医大	国立国際医療研究センター(東京都)、横浜市大、横浜市立市民、聖マリアンナ医大(川崎市)、埼玉医大
LVAを行って	中部	
	中部ろうさい(名古屋市)	大阪医大
近畿	岡山大、広島大、小郡第一総合(山口県)	九州大、福岡赤十字、九州がんセンター(福岡市)
	中国・四国	
九州		

★★★2017年9月27日付け読売新聞夕刊の「医なび・リンパ浮腫の外科治療」でリンパ管細静脈吻合術（LVA）に関する記事が掲載され、関西地区でLVAを唯一行っている医療機関として大阪医科大学が紹介されました。医療連携室ニュース「みずき」（Vol.35 2017.9）の形成外科・塗 隆志先生（学52期）の記事とともにご紹介いたします。★★★

### 支部会・クラス会開催にあたって

支部会・クラス会開催にあたり、ご案内発送や出欠の集計等を仁泉会事務局にてお手伝いさせていただきます。お気軽にご相談ください。

仁泉会事務局 TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636 e-mail / jimuj@jinsenkai.net

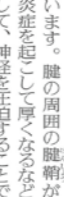
# 新聞切抜

しびれや痛みが主です。手



どんな症状？  
指にしびれや痛みが主です。手根骨や手首の付け根部分に骨と靭帯に囲まれた「手根管」という空間があります。この中を1本の神経と、指を動かすための9本の腱が通っています。腫れた手根骨が炎症を起こして厚くなることで、神経を圧迫するようになり、しびれや痛みが主です。

なぜ起きるの？



指にしびれや痛みが出る手根骨症候群。手に異常を引き起こす病気で、手根骨炎や腱鞘炎など、患者さんが多く、進行するにつれて日常生活に支障をきたすようになります。

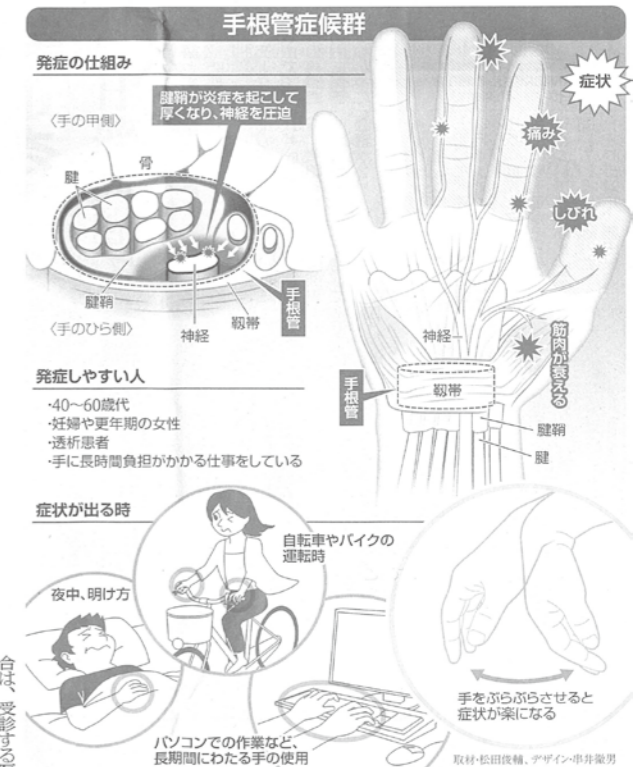
## 手根管症候群



# 指にしびれ 生活支障も

根骨を通る神経がつかれる。親指、人差し指、中指、薬指の付け根に症状が出ますが、手首を動かす振動や取ります。進行すると、親指の付け根の筋肉が衰えて、ものをつまむ動作ができなくなる場合があります。しびれや痛みは、手首を過度に曲げた姿勢を続けることで、腫中は無意識に負担のかかる姿勢になりがちで、深夜や明け方に症状が出やすいのが特徴です。自転車やバイクに乗っている時も手首が曲がりやすくなるため症状が出やすいです。

## 手首の負担抑制が大切



大野克記  
大阪医科大学整形外科助教授

手のしびれや痛みの原因を老化によるものと思っ放置し、症状がかなり悪化してから病院を受診する方は少なくありません。症状が軽い方が治療が簡単になることが多いので、違和感を感じたら、ためらわずに病院を受診することが大切です。

予防には、手への過度の負担を抑えることが何より効果的ですが、日常生活や仕事で手を使わない人はおらず、簡単ではありません。手首を曲げる姿勢が長期間続かないよう気を付けたり、作業の後に手を休めてマッサージをしたりするなどの対策が有効です。

★★★2017年7月19日付読売新聞夕刊に、大野克記先生（学48期）の記事が掲載されましたのでご紹介いたします。★★★

## 編集部より

### 会費納入のお願い

年会費  
平成29年度 10,000円  
平成28年度 10,000円  
平成27年度 10,000円  
納入のご協力をよろしくお願い致します。

### 原稿募集のお知らせ

仁泉会ニュースの原稿を募集しております。日々の診療で感じられた事、研究報告、趣味のお話やクラス会や支部会のご報告なんでも結構です。ご投稿お待ちしております。  
●49巻1号（平成30年1月1日発行）  
締切 平成29年11月末日  
●49巻2号（平成30年3月1日発行）  
締切 平成30年1月末日  
●送付先：仁泉会事務局 〒569-8686 高槻市大学町2-7  
E-mail : jimuj@jinsenkai.net FAX : 072-682-6636



# 新聞切抜

★★★2017年9月12日付け朝日新聞朝刊に、大阪医科大学の記事が掲載されましたのでご紹介いたします。★★★



## 大阪医科大学

### 超高齢化社会の現場で実習

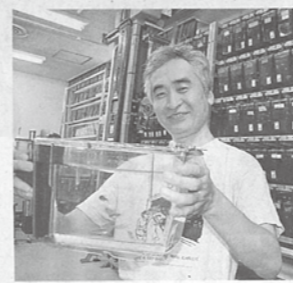
大阪医科大は昨年、四国のほぼ中央にある高知県本山町に、学生を派遣している。実習は、超高齢化社会の医療現場を知るの狙いだ。この夏は5日間の日程で、看護学部4年の西美都さん(21)ら6人が派遣された。西さんは介護予防の教室で転倒防止のこつを伝え、デイケアセンターで入浴を介助した。戸別訪問では独り暮らしのお年寄り宅を訪ねた。実習前は「なぜ、不便な所に住むのか」と思っていたが、「健康は、その人に適した住まいと暮らしが密接に関係していることがよく分かった」と実習を振り返る。




来春、大学の付属病院で働くことが決まっている。

### 熱帯魚研究 ヒトへ応用探る

生理学教室には100台余りの水槽がある。観賞用の熱帯魚「ゼブラフィッシュ」が千匹以上飼育されている。ゼブラフィッシュは脈拍が120ほどで、ヒトと臓器や組織の構造が似ていることで知られる。生後約2週間は体表が透明で、顕微鏡で心臓が動いている様子も見える。遺伝子の導入や薬剤の効果などを調べ、治療につなげる研究を続けている。

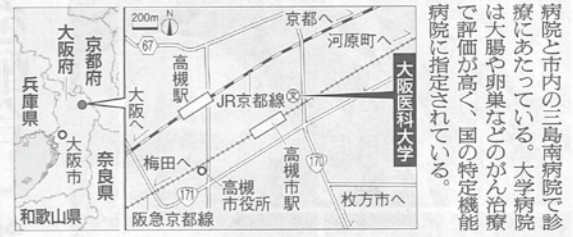


小野富三教授(50)がゼブラフィッシュを持ち込んだ。2014年に米国の国立衛生研究所から移り、大阪医科大大研究支援センター長を務める。学生らと研究に励み「交通事故などで四肢がマヒした患者さんらの治療に活用したい」と話す。



### 病院がん治療で評価

1927(昭和2)年、衆議院議員だった吉津彦が、大阪市内に大阪高等医学専門学校として開校。30年に現在の高槻市内に移転し、今年90周年を迎えた。これまでに9千人の超の医師を輩出している。キャンパスは阪急高槻市駅から徒歩3分あり、大学駅から徒歩3分あり、看護学部生を含め、医学部と看護学部で約1200人の学生が学ぶ。2014年に高槻中・高校、16年に大阪薬科大(いずれも高槻市)のそれぞれの学校法人と合併した。小児ボランティア部は重い病気を抱えている子に絵本の読み聞かせなどをして支援している。教員の大半が本部キャンパスに併設の大阪医科大学付属



病院と市内の三島南病院で診療にあたり、大学病院は大腸や肝臓などのがん治療で評価が高く、国の特定機能病院に指定されている。

# 小さな命と向き合う

## まなびバ! 大学編

### 「ガウディ」教授ら新素材探る

(大阪府高槻市)

「ガウディ」という医療機器ができれば、多くの心臓病患者を救える。町工場が困難を乗り越えながら挑戦する姿を描いた池井戸潤さんの作品「下町ロケット2 ガウディ計画」(小学館)がテレビドラマ(TBS系)になり、タレントの今田耕司さんが天才心臓外科医を演じた。そのモデルとなったのが大阪医科大の根本慎太郎教授だ。付属の病院で年間100件の手術を手がけ、先天性心疾患の新生児や乳幼児の小さな命を守る。子どもは成長とともに心臓も大きくなる。動脈の再建手術をしても、再び手術が欠かせないことが多い。「どうすれば、負担の大きい再手術をしないで済むのか。ずっとシレンマを抱えていた」と根本教授は言う。

2012年夏、ある記事が目にとまった。福井市の繊維会社「福井経編興業」が医療分野への進出を目指しているという。根本教授は医師や看護師、学生ら30人を率いる。パッチの開発には、大学院生が分析、試験結果のまとめにかかり、大学生は見学を通じて開発過程を学ぶ。

根本教授は「子どもを手術するということは、その子の一生を付き合っていくことを意味する。子どもの生活の質を上げ、家族が安心できる医師をめざしたい」と話し、同級生の山田隼也さん(29)は「疑問があれば、手術の直前まで突き詰める患者第一の医療を志したい」。

根本教授は「打率10割が求められるのが医師。命を預かる仕事に就くという強い覚悟を持って入学してきてほしい」と話す。新素材が完成すれば、きっと多くの子どもが救われるだろう。(室英英樹)



心臓の模型と開発中のパッチ

根本慎太郎教授(右から4人目)が率いる看護師や学生ら30人、高槻市高槻市大学町

## 地元で 50年

# 医療印刷

薬袋・診察券・カルテなどの

## タツミ印刷株式会社

お気軽にご相談下さい。

池田・高槻  
tel: 072-761-8434



ハードルをジャンプ!!



# エッセイ

## 歴史を彩った女性達 (8)

西村 保 (学 4 期)

### 春日局

春日局の本名はふく (通称お福) と云った。父は明智光秀の重臣だった齊藤俊三で、成長してからは小早川秀秋の家老であった稲葉正成の後妻となり 2 人の子を産んだが程なく離別した。丁度その頃、後に三代将軍となった家光、幼名竹千代の乳母の募集に応じて採用された。当時の乳母は単に母乳を与えるだけでなく躰や教育も任されていたので何より出自、性格、教養が重視されていたのである。

二代将軍秀忠夫妻は二人の男子をもうけたが、長男の竹千代は茫洋としてとらえどころがなかったのに反し、次男の国松は機敏でハキハキしていたので秀忠夫妻は国松を偏愛していた。それを見ていた家臣達は次期将軍は国松君がなるだろうと思っていた。これを憂いたお福は、お伊勢参りと称して駿府に行き、密かに家康に面会して実情を訴えた。そこで家康は機を見て江戸城に出向いた。上座に座った家康は先ず竹千代を上座に座らせ箸で菓子を与えた。次に上座に上がろうとした国松を押しとどめ自ら下座に降りてきて手づかみで菓子を与えた。これで徳川宗家をはじめ諸大名は長子相続が原則となったのである。この事を竹千代、後に三代将軍となった家光は終生、恩義に思っていたそうである。その後、朝廷と幕府の間で所謂紫衣事件 (シイジケン) 「幕府の宗教統制を巡る朝幕の軋轢に端を発した事件」では秀忠の内意を受けたお福は単身上洛して後水尾天皇に拝謁した。その時、後水尾天皇から従三位に叙せられ春日局の称号を与えられた。以後お福は終生春日局と名乗った。そして将軍の住まいとしての大奥を

支配し、幕末に至るまでの大奥の基礎を作り上げた。

やがて老齢となった春日局は死の床に着いた。その時、侍医の勧める薬を絶対に飲まなかった。それを聞いた家光は手ずから薬を飲ませようとしたが春日局は「実は上様御幼少の頃、疱瘡に罹られ一時重体となられた時、神仏に生涯薬断ちしてご快復を祈ったのでございます」と涙ぐんで伝えたところ家光も「そうであったか」と涙ぐんだと云われている。

### 八百屋お七

お七は江戸駒込追分の太郎兵衛という八百屋の娘として生まれた。たまたま天和二年 (1682 年) の大火事に遭遇し、一家は焼け残った寺に避難した。お七が 16 才の時である。その時、お七は寺小姓をしていた同年輩の美少年と出会い、忽ち相思相愛の仲となった。やがて家が新築されると恋人に会えなくなった。そこでお七は恋人に会いたくてたまらなくなり、何と新築の家を燃やしてしまったのである。浅はかにも家が火事で燃えてしまえば、また恋人に会えると思ったのであろう。当時放火は重罪で、お七は火あぶりの刑に処せられた。それを聞いた寺小姓は後追い自殺をしようとしたが住職に説得されて出家し、西運と号して全国を行脚してお七の菩提を弔ったと伝えられている。

### 絵島

絵島は大奥で第 7 代将軍家継の生母月光院に仕えていた老女である。ある年、月光院の名代で寛永寺、増上寺に代参した帰路、木挽町の芝居小屋山村座に立ち寄り棧敷で芝居見物をした後、役者を招いて遊興し帰城の門限に遅れた事が発覚し、絵島は評定所より遠島を申し渡されたが月光院の請願により信濃の高遠藩に預けられた。そして絵島の相手を務めた役者生島は三宅島に遠島となった。

この事件により芝居は大幅に規制され、芝居の

興行は大打撃を受けた。

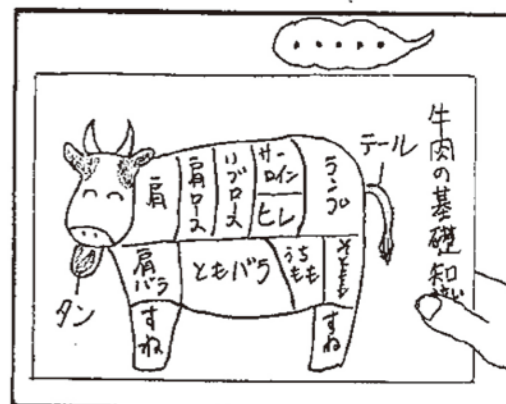
ももとは単に帰城時間に遅れただけで普通なら譴責か謹慎くらいで収まる場所であるが大奥内での月光院と前代将軍家宣の正室であった天英院との勢力争い、更に老中間の勢力争いが絡んで大事になったのである。つまり絵島や生島はとんだとばかりを被ったと云える。



# まんが 28

## 筋学

機動戦士ポンタム (学 31 期)





# リレーエッセイ

## 開業雑感

岩崎義弘（学 34 期）

前号、酒井亮一（学 36 期）先生から指名を受けました学 34 期の岩崎義弘です。

学生時代は硬式庭球部に所属し、現在家業を継承する形で平成 11 年より岸和田市で眼科を開業しております。実家は曾祖父の代から医者で私で四代目です。

昔から父は私に「医者になればお金は貯まらないが食べる事には不自由しないから医者になれ。お金を儲けるのならリスクを負ってでも起業しろ。」とよく話をしました。昔は皆保険制度が無かった為、処置検査等も自費ですがお金の無い人からはお金を貰うことも無く、盆暮れに魚や野菜が届くといったことも多々あったそうです。ですからお金も特別貯まる事なく食べる事には不自由しなかったという事だったのかと思います（もちろん地域差もあると思いますが）。今は皆保険制度によりこういった事は無いかと思いますが本来医者が持つべき本分が詰まっている気がします。

さて継承して 18 年が経ちましたが嬉しい事や悲しい事色々ありました。それなりにあっという間の 18 年だったと思います。開業してからは勤務医時代と異なり他のドクターと話す機会が減ってきます。勤務医の時はいつも誰か周りに相談相手がいるわけですが、開業しますと自分で決断しないといけないことが増えてきます。そこで開業してから情報交換を兼ねて泉州の同世代の眼科医有志が集まって毎月一回海外文献を読む会を作りました。開業してすぐに始めましたのですでに 150 回は超えてると思

ます。会の名称は「AJO(American Journal of Ophthalmology) の会」で内容は基本的に AJO 2 編、Ophthalmology2 編読む会です。もちろん学術的にも有意義な訳ですが、他の良いところは色々な出身大学の先生が集まるところでしょうか。各大学の内輪話やら紹介先の病院についても色々な情報が聞こえてきます（関西では京都府立、神戸、三重以外はすべておられます）。また AJO の会自体も時代と共に変わってきており以前は単に文献を読むだけでしたが今はネットワーク環境が整ってますのでパソコンを一台スクリーンに映しておいて、読んでいてわからない事項が出てくるとすぐに検索、また手術関連でも You Tube ですぐに手技を見る事ができたりと容易に情報共有できるようになり、時代は変わったなと実感しております。あともう一つこの会が長続きしている最大の理由は皆が飲み食い好きということでしょう。頻繁に皆で食事する会があるのですが、最近では皆年齢を重ねるにつれ洋食から和食にシフトしております。春の山菜、夏は鮎、秋のキノコ、冬はジビエ（熊、鹿などなど）と旬のものを頂くことを皆至上の喜びとして仕事に励んでおられます。お酒が好きな方も多く気の合う仲間との楽しい会話はもちろん、料理と酒の相性が上手く行った時など本当に生きててよかったと実感できる瞬間です。

開業した当初は孤独感もありましたが今はこの AJO の会のお陰で楽しく開業ライフを送らせて頂いております。

次号のリレーエッセイは 一気に若返りを図るべく整形外科 橋村卓実先生（学 60 期）にお願いしております。

# 本部だより

## 会員訃報

次の会員が亡くなりました。  
慎んでご冥福をお祈り致します。

事務局編集係

### 高医 15 期 朝長 準先生

平成 29 年 8 月 19 日脳出血後遺症の為ご逝去（94 歳）。昭和 20 年卒。  
長崎県大村市にて内科をご開業になり、ながきに亘り地域医療に尽力されました。「町医者として長年患者様と楽しく過ごしました。」との奥様のお言葉です。  
ご遺族 妻 美由子様

### 学部 1 期 橋口幸弘先生

平成 28 年ご逝去（89 歳）。昭和 27 年卒。  
大阪市東成区にて産婦人科を開業されておられました。

### 学部 2 期 浅野 昭先生

平成 29 年 7 月 10 日肺炎の為ご逝去（89 歳）。昭和 28 年卒。  
和歌山日赤病院にて外科医として、また明治生命保険会社では社医としてご勤務になり、地域医療に貢献されました。  
ご遺族 妻 逸子様

### 学部 2 期 吉岡通夫先生

平成 29 年 6 月 28 日悪性リンパ腫の為ご逝去（89 歳）。昭和 28 年卒。  
十三市民病院にて院長をお務めになられ、平成 29 年 1 月 31 日まで現役で地域医療に携わられました。  
ご遺族 妻 満智子様

### 学部 3 期 島崎弘郎先生

平成 29 年 7 月 7 日慢性心不全の為ご逝去（87 歳）。昭和 29 年卒。  
大阪市福島区にて小児科をご開業になり地域医療に尽力されました。  
ご遺族 長男 晃様

### 学部 6 期 鳥居萬年先生

平成 29 年 6 月 4 日慢性腎不全の為ご逝去（85 歳）。昭和 32 年卒。  
卒業後国立名古屋病院産婦人科に入局されました。昭和 45 年に春日井市にて「鳥居産婦人科」を開設され、34 年間地域医療を支えてこられました。平成 13 年より透析を開始。閉院後平成 16 年に半田市に移られ、奥様、ご長男夫婦、お孫様たちとお暮しでした。平成 29 年 5 月より食欲低下で入院なさっておられました。体調が悪くても「クラス会で大阪に行きたい」とおっしゃっておられたとのことでした。  
ご遺族 長男 和之様

### 学部 15 期 安藤忠嗣先生

平成 29 年 6 月 2 日脳幹出血の為ご逝去（75 歳）。昭和 41 年卒。  
尼崎市にて整形外科をご開業になり、地域医療に貢献されました。  
ご遺族 妻 嘉子様

### 学部 21 期 谷口恭治先生

平成 29 年 4 月 24 日肺炎の為ご逝去（71 歳）。昭和 47 年卒。  
卒業後母校小児科に入局されました。済生会茨木病院小児科で昭和 53 年から平成 16 年までお勤めになられた後、ご同期の本永正光先生の後を継がれ、枚方市にて「たにぐちクリニック」を開設され、平成 22 年まで地域医療に携わってこられました。「80 歳までは現役で働くと言って、小児科医の仕事が大好きな人で、ずっと仕事がしたいと言い続けておりました。残念だった事と思います。」との奥様のお言葉です。  
ご子息様は呼吸器外科医としてご活躍中です。  
ご遺族 妻 弥生様



編集後記

学生と若手卒業生との交流の場、学生生活虎の巻を 2 回にわたって掲載しました。将来への希望や不安がいっぱいのころでしょう。かつては読者諸氏も学生、若手であったはずですが、そのころの夢や思いは実現しているでしょうか。

数年前あるカード会社の CM で、父親と高校生くらいの娘が出演しているものがありました。海岸と思しきところでキャンプをしていると、父親が「将来の夢は？」と問います。娘は「パ

パみたいな建築家になること」、そして「パパの将来の夢は？」と問い返すのです。父親は「だって、パパはもう・・・」と答えに詰まるのですが、なにか思うところがある雰囲気です。終わります。

すでに人生の折り返し点をとうに過ぎている小筆は、日々の仕事や雑事に追われ、将来の夢など描くことがなくなっているようです。今晚あたり、何か夢でも見てみましょうか。

(治)

メーリングリストのご利用について

クラス会や支部会等の連絡にメーリングリストをご利用頂けます。開設ご希望の先生は仁泉会事務局までご連絡をお願い致します。

仁泉会事務局

tel:072-682-6166 mail:jimu@jinsenkai.net

医療ビルテナント募集

- ◆場所:大阪市浪速区難波中2丁目3-3
◆坪単価 12,000円 ◆保証金 家賃の10ヶ月分(要相談)
\* 家賃は共益費込となっております。



クリニックビルのテナントを募集いたします

- ★3F エリア【約40坪】になります。
◆内装美装(そのままお使い頂けます。)

- 1F・2F 消化器内科・肛門外科・内科・外科
4F 皮膚科・美容外科

- 5F レディースクリニック

\*各階盛業中

★大阪難波駅徒歩すぐという好立地条件開業をお考えの先生方、お気軽にお問い合わせ下さい。

詳しくはお電話にて。

お問い合わせ先

森川クリニック 森川浩志(学36期)

072-846-1107

Advertisement for FELICE (フェリーチェ) featuring a smiling male doctor. Text includes: "大阪医科大学関係者の皆様へ", "理想の結婚", "フェリーチェは、医療の第一線でご活躍の医師・歯科医師を中心に...", "万全の個人情報管理と医療業界を熟知した専任コーディネーターだからできる「洗練された出会い」をあなたに。"

<成婚事例>

Table with 2 columns: 男性 (Male) and 女性 (Female). It lists marriage examples with ages, universities, and professions for both genders.

大阪医科大学関係者様限定キャンペーン

詳しくはお問合せください。



フェリーチェは、個人情報保護を第一に、あえてオーソドックスなスタイルを守り、医療業界を熟知した専任コーディネーターがご本人様のお人柄・ご要望をしっかり把握し、最適な相手をご紹介します。

- 入会資格
◇男性25歳~50歳 医師、歯科医師
◇女性20歳~37歳 医師または短大・専門学校卒以上
男女ともに結婚をお考えの独身の方
※上記条件を原則として、そのほか本クラブの独自の入会審査基準がございます。

詳しくはフリーダイヤル、またはホームページにて、フェリーチェのすべてがわかる資料をご請求ください。

0120-683-156 www.felice.cc

受付時間/ 10:00~20:00 水曜定休日

フェリーチェはおかげさまで創立15周年を迎えました。そして、約4000社ある事業者の中で「紹介内容的確さ」「スタッフのサポート体制」など11項目からなる「顧客満足度の高い会社」2年連続総合1位(オリコン株式会社調べ)との評価をいただきました。

無料 親御様向け説明会のご案内

- 開催日時: 2017年11月14日(火)、16日(木)、17日(金)、21日(火)、24日(金)、28日(火)、30日(木)
12月1日(金)、5日(火)、8日(金)、14日(木)、15日(金)、19日(火)、21日(木)、22日(金)
毎日14:00~ ※他の日程での設定もございますので詳細はお問い合わせください。
●会場: 芦屋ラウンジ・銀座ラウンジ・横浜ラウンジ
●専用ダイヤル: 芦屋 0797-25-1076 / 銀座 03-6228-5720 / 横浜 045-264-4593

毎月1500件以上のお見合いをコーディネートしているプロフェッショナルがどんなご相談にもお応えします。

プライマリッジ株式会社 www.prime-marriage.com

結婚相手紹介サービス業認証機構より適正なサービス事業者として認証付与を受けています。

JMIC 一般社団法人 日本結婚相手紹介サービス協議会

個人情報管理・プライバシー保護には細心の注意を払っています。

銀座ラウンジ 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル4F
芦屋ラウンジ 兵庫県芦屋市業平町6-16 芦屋ファルファール4F

横浜ラウンジ 横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワーA4F
梅田ラウンジ 大阪市北区角田町8-47 阪急グランドビル20F